

○新たな施策の要望又は提案を求めるもの

区分	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 再提案 (· · 第回総会 ; 市)		
種類	<input type="checkbox"/> 現行制度の改善又は拡充を求めるもの	分野	<input type="checkbox"/> 総務文教
	<input checked="" type="checkbox"/> 新たな施策の要望又は提案を求めるもの		<input checked="" type="checkbox"/> 社会環境
	<input type="checkbox"/> 特に市町村への財政支援策等を求めるもの		<input type="checkbox"/> 経済
	<input type="checkbox"/> その他 ()		<input type="checkbox"/> 危機管理建設
要望先	<input checked="" type="checkbox"/> 国 担当省庁 環境省		
	<input checked="" type="checkbox"/> 県 担当部局 環境部		
	<input type="checkbox"/> その他 名称		
件名	20 エアゾール缶等処理事業に対する補助制度の創設について		
提案市	松本市		
提案要旨	国ではエアゾール缶やカセットボンベ(以下「エアゾール缶等」という。)を、穴開けせずに収集するよう指導しているが、実施に当たっては、収集・処理方法の変更に伴う費用負担が生じるため、補助制度の創設を要望する。		
提案理由	<p>エアゾール缶等の穴開けは、国民生活センターより危険性が指摘されており、また、国民の安全を図るために、平成27年6月25日付事務連絡で環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課から「エアゾール缶やカセットボンベを廃棄する際、穴開けをしない方向が望ましいと考えている。県においては市町村に対し、積極的な対応をとるよう、周知・助言をすること。」という通知がされている。</p> <p>しかし、実施にあたって、本市においては、業者委託による資源物のパッカー車収集から切り離して、新たに平ボディトラック収集に変更することや、エアゾール缶を処分するための新たな費用負担が生じる。</p> <p>事業を積極的に推進するためのエアゾール缶等処理事業への交付金制度の創設を国・県に要望する。</p>		
現況及び課題等	<p>1 県内19市の状況</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 穴開けを指導 18市 (2) 穴開けせずに他の金属類と合わせて収集し業者委託 ... 1市 <p>2 エアゾール缶処理事業実施のために必要な経費</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 専用コンテナの購入、収集運搬方法の変更に伴う経費 (2) エアゾール缶の委託処分、処理機購入、処理機リース料等経費 		
関係法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律		